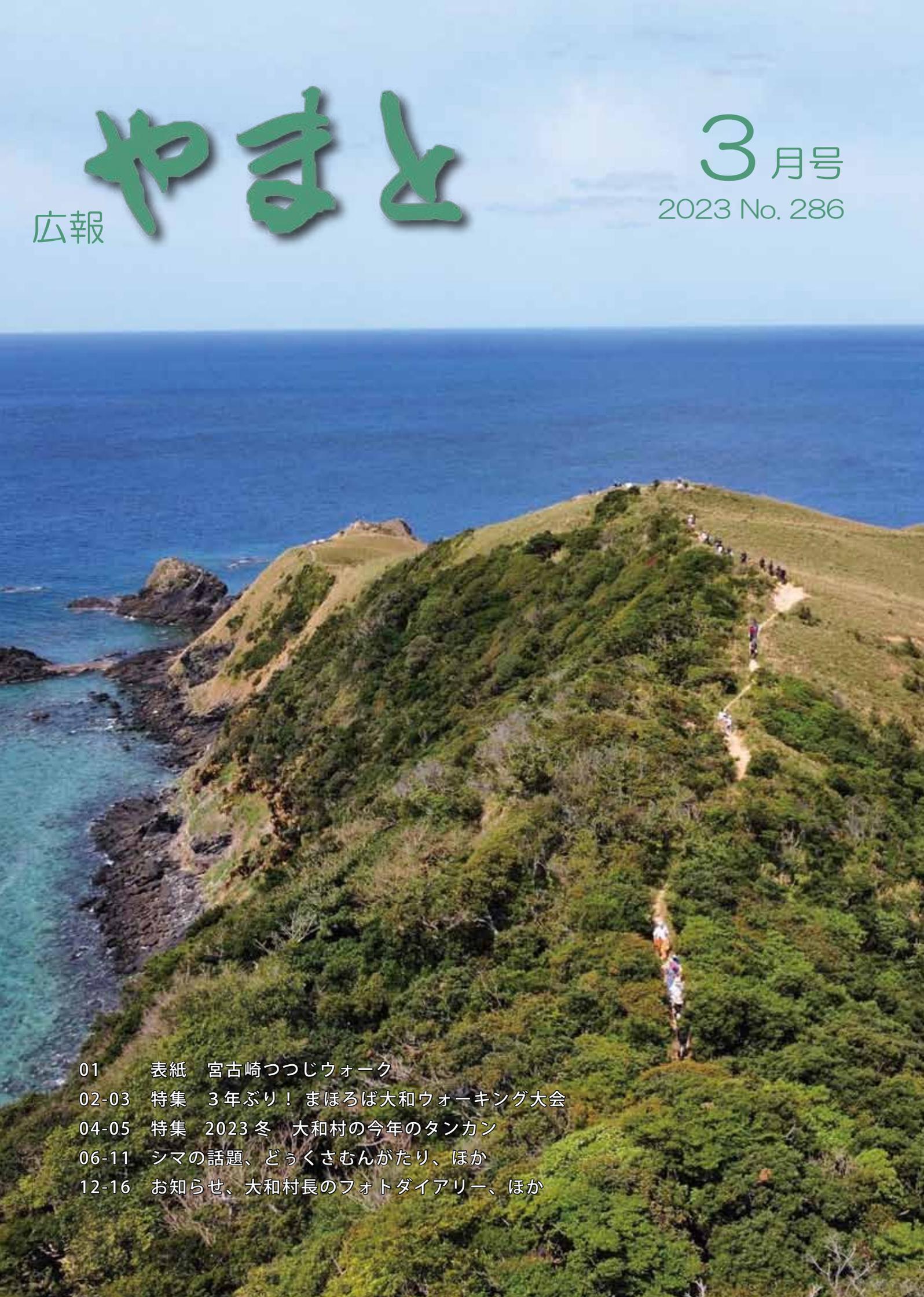


やまと

広報

3月号

2023 No. 286

- 
- 01 表紙 宮古崎つつじウォーク
02-03 特集 3年ぶり！まほろば大和ウォーキング大会
04-05 特集 2023冬 大和村の今年のタンカン
06-11 シマの話題、どうくさむんがたり、ほか
12-16 お知らせ、大和村長のフォトダイアリー、ほか



3年ぶり！ まほろば大和ウォーキング大会



1月31日、奄美群島日本復帰70周年記念第19回まほろば大和ウォーキング大会が奄美フォレストポリスで開催されました。3年ぶりの開催で783名が参加。先着20組がケラマツツジの記念植樹を行いました。早朝から降った雨は開会式にはあがり、参加者は明るい日差しのおかげでヒカンザクラと森林浴を楽しみました。

コースは、1キロ、4キロ、6キロの3つで、一部は奄美群島国立公園、一部が世界遺産エリアに登録されています。またコースに含まれる水辺の広場は、貴重な水生生物の生息地。令和4年度には生息地を守るために池の整備を行ったほか、池の周りを散策できる歩道も整備。生まれ変わった水辺の広場に驚いた人も多かったのではないのでしょうか。

また、あまみ商工会、日本エアコミュニティー(株)、日本航空(株)の協賛による恒例の抽選会も行われました。航空券やイセエビ、土産品などの豪華な商品が用意され、景品を受け取る沢山の笑顔が見られました。

奄美フォレストポリスは、これから様々な生き物が観察できる季節を迎えます。また遊びにいらしてくださいね。

福元に農産園芸共同利用施設がオープン！



2月7日、奄美フォレストポリス敷地内に新しくできた農産園芸共同利用施設で落成式がありました。

この施設は、福元地区で栽培されるタンカンを効率よく商品化する目的で建設されました。施設内にはタンカンの箱を自動で持ち上げて選果用ベルトコンベアに流す機械が設置されています。「自動化により腰への負担が削減される」「今までは畑とまほろば館の加工場への往復が大変だったので助かる」と農家さんからは喜びの声が聞かれました。

2023 冬 大和村の今年のタンカン



タンカン品評会で玉野さんが金賞！



2月8日、令和4年度の奄美群島タンカン品評会の結果が発表されました。今年の出品は60点で、大和村からは11点。その中から福元地区で農園を営む3名が入賞しました。2L階級の金賞に玉野公和さんのタンカンが選出され、去年に引き続き2連覇。また、2L階級の銀賞に藤村秀久さん、1階級の銅賞に大海昌平さんが入賞しました。

22日に役場で表彰状の伝達式が行われ、玉野さんは「気象条件に不安がある中での入賞は、福元の地の利だろう。1部門での入賞も目指したい。」と抱負を語りました。

神奈川県大和市でタンカン PR 販売 大盛況！



2月20日、神奈川県大和市で、大和村長と村職員が大和村のタンカンを販売しました。販売は多くの人で賑わう小田急電鉄大和駅前の大和骨董市の一画。大和市でのタンカン販売は、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりとなりました。

大和村から発送したタンカン500kgは午前中で完売。大和市のFMやまとで放送されている大和村の番組を聞いた方や、大和村が広告を出したFMやまとのフリーペーパーを見た方、島に縁がある方も来店してくれました。リピーターの方も多く、「やっと大和村のタンカンが食べられる」と喜んでくれました。

大和村の冬の味覚タンカン

大和村ではタンカンが多く栽培されています。寒暖の差がある名産の福元地区をはじめ、傾斜や平地の畑でもタンカンの木々を見かけますね。次のページで紹介する通り、大和村のタンカンは高品質。甘くてジュシーな味が自慢です。

今年は高温や日照不足、寒波による急激な気温低下などタンカンにとっては厳しい気象条件にありましたが、そのため、酸切れが早く、糖度がのりにくく、着色がなかなか進まない環境でありましたが、生産者の努力によって品質の良いタンカンが全国に送り出されました。

今年は豊作傾向で、みなさんも口にする機会が多かったのではないのでしょうか。

今年の生産量は

約35トン

昨年の生産量は37トン。今年も同等の豊作でした。



今年のハサミ入れ式の様子



広報コンクール入賞

広報やまとの表紙写真が、令和4年鹿児島県広報コンクールの一枚写真部門で入賞しました。令和4年1月号で、作品名は「切干大根のシャンデリア」。冬の風物詩といえる白く輝く切干大根を表紙にしたいとの想いで、集落内で撮影場所を探していたところ、大金久で素晴らしい場所を発見。撮影にご協力いただいたお二人に改めて感謝いたします。ありがとうございました！

これからもより良い広報誌となるよう務めてい参ります。



故 福山さんに叙勲

2月15日、名音郵便局の川内雄心局長が、故 福山一憲さんの遺族に瑞宝単光章を伝達しました。瑞宝章は公務等に従事し功労を積み重ね成績を挙げた方に贈られます。福山さんは昭和30年から平成3年まで35年の長きにわたり名音郵便局に勤務し、地元へ貢献されました。妻のモトメさんは「仕事一筋のお父さんで、兄弟家族のために一生懸命働いてくれた。」と振り返り「こんなに大きな章をいただけるとは。」と喜んでいらっしゃいました。誠にありがとうございます。



ゲストハウス開業

3月1日、大和村営ゲストハウスが名音でオープンしました。公募により運営を委託した(株)名音森林総合開発(代表取締役 福山良平)が「KAMIMICHI NAON」として営業を開始しています。すぐそばを通る神道にちなんで名づけられ、集落の文化や自然を体験しながら滞在できる施設を目指しています。

宿泊は3～30泊までの中長期滞在型。Wi-Fiを完備しワーケーションにも好適。定員は2名で一棟貸し、一泊8,000円からです。HPから予約ができます。



KAMIMICHI
NAON
(カミミチナオン)



シイタケ栽培に挑戦!

2月4日、実証農園において、林業に親しみ食への感謝を感じる心を育むことを目的として大和っ子スクールが開催され、子どもたちがシイタケの駒打ちを体験しました。

村内の小学生12名が参加し、原木にドリルで穴を開けるところから体験。また昨年打ち込んだ原木から、シイタケの収穫を行いました。「ドリルで穴を開けるのが少し怖かったけど、木槌で菌をたたくのは面白かった」、「来年の収穫が楽しみ」などの感想が聞かれました。

村を学びの場に

令和4年10月に包括連携協定を締結し、大和村にキャンパスを置くインフィニティ国際学院(学院長 大谷真樹)が大和村での活動を開始しました。インフィニティ国際学院は、世界と日本各地を舞台に学ぶグローバルスクールで、国内では北海道の上川町と大和村がキャンパス。今回は、中等部の生徒2名と学院職員が1月におよそ3週間にわたり大和村の各地に滞在。自発的な学びをすすめるなかで、まほろば大和ウォーキング大会に参加したり、地域ののびととふれあう機会もあったりしたようです。国直集落では、地域の人たちと「ひきやげ」作りにも挑戦しました。中学校1年生の斎藤洋平さんは「包丁を使ったり、餅粉を練ったりしたのも初めて。孫みたいに接してくれて嬉しい。大和村は大きなファミリーみたいだと思った」と嬉しそうに話してくれました。次回は旧戸円小中学校を利用する予定です。



生涯学習の成果を披露

2月19日、大和村防災センターにおいて大和村公民館講座合同閉講式並びに公民館講座発表会が開催されました。令和4年に開講された19講座の受講生は191名。6割以上出席した受講生は82名で、一度も欠席することなく受講した方に贈られる精勤賞は29名でした。精勤賞は受賞者を代表し、最高齢受講者の伊集院京子さんに手渡されました。また、図書車から40冊以上を借りた児童生徒56名へ読書賞の授与も行われました。

あわせて開催された発表会では、手芸や短歌等の作品の展示と、フォークギター、三味線などの演奏や、島唄、カラオケ等の唄の披露、ダンスのステージなど、それぞれの講座における取組成果が披露され、3年ぶりのステージに会場は盛り上がりを見せていました。令和5年度は18講座が開講され、受講の応募は4月14日(金)までです。



JAL ツアーで農作業

日本航空が JAL ふるさとワーキングホリデーを主催し、全国各地からの参加者 19 名が大和村に滞在しました。これは、個性豊かな地域に滞在し、地元の農作業などを通じて地域づくりを学ぼうというもので、参加者は大和村に 2 週間滞在し、タンカンの収穫や選果、加工などの作業を体験しました。農作業の他、観光や移住者との交流会などが行われ、地域の人々との交流を深めていました。

参加した大学 2 年の山崎陽香さんは、東京の生まれ育ちですが、曾祖母が奄美に暮らしているため島には何度も来たことがあるとのこと。「これまでは楽しいだけの奄美だったが、長く滞在することで地域の課題が見えるかもしれない。来年から大学で奄美について研究をしたい」と話していました。また、「地域の方との交流で人の温かさを感じた」という声もあり、都会では体験できない貴重な時間となったようです。



福祉分野で民間と協定

1 月 26 日、アイズカンパニー（代表取締役会長兼 CEO 園田明）との包括連携協定の締結式が行われました。同社とそのグループ会社は、奄美を拠点にスポーツブランド「バイオレーラ」や子どもの育成などの社会貢献活動に取り組む民間企業。大和村では平成 30 年から学童保育の運営に携わっています。今回の協定は、障害者福祉・児童福祉の充実、地域スポーツ振興などの 5 つの分野に関するもの。今後福祉分野の事業がより効果的に展開できるよう十分に連携をすすめてまいります。



弦楽の響きを間近に

2 月 24 日、大和村体育館で弦楽四重奏のミニコンサートが行われました。これは 25 日に奄美文化センターで開催された「ほこらしや奄美音楽祭」に出演したオーケストラのメンバーが各市町村で行った演奏会の一環。村内の保育所生から中学生、教職員らおよそ 120 名がプロの演奏を間近に楽しみました。

演奏のほかクイズ形式で楽器の紹介があり、子どもたちは興味津々。積極的に答える姿がありました。普段は見慣れない楽器を身近に感じるひと時となったことでしょう。

温浴施設に期待大

3 月 7 日、(株) グレイ美術が大和石川で建設を進めている温浴施設「奄美温泉 大和ハナハナビーチリゾート」の地鎮祭が行われ、関係者らが参加し、工事の安全を祈願しました。

また、(株) グレイ美術から企業版ふるさと納税として多額の寄付金が寄せられたことから、同日、大和村防災センターにおいて感謝状贈呈式を行いました。大和浜出身の代表取締役 浜崎哲義さんは、「建設中の温浴施設は、雇用や移住促進など大きな経済効果が出ると確信している。事業を成功に導き、来期も寄付できるように務める。」と意気込みを述べられました。伊集院村長は「故郷を思う強い気持ちに感謝する。村としては、観光客が大和村の隅から隅まで楽しめる周遊ルート作りに取り組みたい。頂いたご寄付は、観光振興、地域振興に活かしていきたい。」と感謝のことばと今後の展望を語りました。



アマラビグッズを披露

3 月 3 日～5 日までの 3 日間、奄美大島世界遺産センターにおいて、アマラビマルシェを開催しました。これは、令和 7 年に開館予定のアマミノクロウサギ研究飼育施設（仮称）の売店で販売する商品開発支援の一環。研究飼育施設の展示設計を行う (株) 乃村工藝社と企画観光課で、商品の選定と開発を行い、今回の販売会で商品の披露と施設の PR を図りました。

販売された商品は、村内の 7 事業者と村外の 3 事業者による 24 品目。T シャツ、アクセサリー、お菓子などが並びました。規格外のタンカンの皮を利用したお菓子を製造したのんティダの会の重野弘乃さんは、「これまで自分たちで消費する目的で作ってきたものが、パッケージを整えて商品として完成したことが嬉しい。来シーズンも作りたい」と生産意欲を高めていました。

アマラビ…アマミノクロウサギの英語名（アマミラビット）の略





どうくさむんがたり

新しいコロナ対応について

文/小川 信

2023年3月13日から、屋内・屋外を問わずマスクの着用が個人の判断に委ねられました。

厚生労働省は、マスク着用を呼びかける場面として①医療機関を受診する時、②医療機関や高齢者施設などを訪問する時、③通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバスに乗車する時を挙げています。

医療者側も新型コロナの診療では、マスク・目の保護・手袋・長袖ガウンなど个人防护具を使っていましたが、接触感染リスクは高いことから見直されています。すなわち、飛沫曝

露が少ない診察ではマスクだけが必須、飛沫曝露が多い診察ではマスクと目の保護が必須です。新型コロナの検査を行うときはこれに加えて手袋が必要です。長袖ガウンは接触度が高いときのみ必要となりました。プラスチック製品はウイルスが付着しやすく、使い続けると感染源にもなるため注意が必要です。

過渡期のため対応に難渋することがあると思われる。それぞれの現場でご参考にしてください。

【文献】
1) 厚生労働省, https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html
2) 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド, 日本環境感染学会, http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide5.pdf



大切な飼い猫の証明書を作いませんか？ ～まやにゃんバーカードを発行します～

奄美大島5市町村で構成する奄美大島ねこ対策協議会では、飼い猫の証明書となる「まやにゃんバーカード」を4月3日から開始します。 ※まやとは？→奄美の方言で猫の意味



このカードは飼い猫を適正飼養している飼い主の方に、これまで以上に愛情をもって猫に接していただくことを目的としています。

カード所有者を対象にしたイベントや特典も企画予定ですので、大切な飼い猫のカードを作ってみませんか？

※カラーは5色（グリーン、ブルー、オレンジ、ピンク、ブラウン）から選べます。

発行対象者 ※下記条件をすべて満たしている飼養者が対象となります

- ①大和村への飼い猫登録が済んでいること
- ②避妊去勢手術が済んでいること
- ③マイクロチップ装着が済んでいること
- ④完全室内で飼養していること



申請方法

- ①担当窓口による申請（掲載する飼い猫の写真データを持参ください）
- ②インターネットによる申請
下記、QRより申請してください。

発行手数料

1,000円

その他

- ・申請から発行まで1週間程度かかります。
- ・窓口での申請の場合は郵送となります。
- ・Webによる申請の場合は窓口での受領となります。



希望者にはキャットレスキュー
明示も付加可能です。
※飼い主の緊急時に飼い猫の保護を求めることができます。



(例) キャットレスキュー明示で作成



問合せ：大和村住民税務課 電話 0997-57-2127

We Love やまとそん！ 島っゅ割を開催しました

文/事務局 三田もも子

まるごと大和村では、3月4日～26日の22日間、島民が宿泊や体験を最大5,000円引きにできるイベントを開催しました。これは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、島内に向けて大和村の観光をPRし、リピーターを増やす目的です。短い期間でしたが、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

さて、今回は冬だったこともあり、天候に左右されないマッサージ系が人気でした。確かにのんびりとした大和村の雰囲気はリラクゼーションにぴったりですね。これからは大和村でもヘルスツーリズムが期待できると新たな可能性を感じました。



- 【村内マッサージ事業者】
- ・プライベートビューティリゾート ステラ（湯湾釜）
 - ・リンパマッサージ Change（国直）



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆるくりでサッポロ
リングスナイの村をめぐって



●教育委員会より

【大和村奨学金返済支援制度】

教育委員会では、大和村奨学金の返済にかかる費用について支援金を助成しています。当制度は、村で育った人材が高等教育機関で学び、そこで習得した知識・技術を地元に戻元する流れを構築することで定住人口の増加を図り、集落活性化・地域力の向上を促進することを目的としています。

- 対象とする奨学金制度
 - 大和村奨学金（入学準備金、奨学金）
- 支援内容
 - 返済支援金の助成
 - 奨学金利用者本人が借りた奨学金を返済期間で割って、年間ごとに滞滞なく返還した分を年1回支出。
- 支援要件
 - 大和村に住所を有する者

詳しくは、大和村教育委員会へお問い合わせください。

◆問合せ 教育委員会
電話 0997・57・2154



●保健福祉課より

【特別障害者手当及び障害児福祉手当について】

□目的
重度の障害児又は障害者に対して、その障害により必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給することにより特別障害児及び特別障害者の福祉の向上を図ることを目的としています。

□支給要件
(1) 障害児福祉手当
精神又は身体に重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の方に支給されます。
(2) 特別障害者手当
精神又は身体に著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の方に支給されます。

※福祉施設に入所している方や長期入院している方は、支給の対象外となる可能性があります。

□支給月額
(1) 障害児福祉手当
令和5年3月まで 1万4850円
令和5年4月から 1万5220円

●かごしま若者サポートステーションより

【働きたい」を応援！】

地域若者サポートステーション、通称「サポスタ」では「働きたす力を引き出し職場に定着するまで全面的にバックアップしています。就活に一歩踏み出せない方の不安や思いを丁寧に聴くことからはじめます。

実際の仕事探しでは適性診断（簡単な質問から適性がある職業を診断）や実践的なビジネスマナーを身に付ける講座など一人ひとりに密着して支援。コミュニケーション能力など働くまでに必要なノウハウを段階的に身に付けていくことができます。まずは気軽にサポスタにお電話ください。

- 対象者 概ね15歳～49歳の方及び家族的なビジネスマナーを身に付ける講座など一人ひとりに密着して支援。コミュニケーション能力など働くまでに必要なノウハウを段階的に身に付けていくことができます。まずは気軽にサポスタにお電話ください。
- 相談時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時（土日祭日は除く）
- 相談会場 かごしま若者サポートステーションあまみサテライト
- 相談料 無料（予約制）

◆問合せ
かごしま若者サポートステーションあまみサテライト
奄美市名瀬港町5-31
電話 0997・54・0001
amami-saposute@roukyou.gr.jp

●鹿児島地方法務局より

【なくそう所有者不明土地】

『相続登記』の申請が義務化されます。相続登記がされていない土地は、所有者が分からない状態となり、管理や利用が難しいため、公共事業や復旧・復興事業の妨げとなるなど、様々な問題が生じています。その解消のために、令和6年4月1日から、不動産の相続登記の申請が義務化されます。

詳しくは法務省ホームページでご確認又はお近くの法務局にお問合せください。

◆問合せ 鹿児島地方法務局奄美支局
電話 0997・52・0376

YouTubeで動画公開中！

目指せ 1万回再生！



(2) 特別障害者手当

令和5年3月まで 2万7300円
令和5年4月から 2万7980円

□支払時期
原則として毎年2月、5月、8月、11月にそれぞれの前月分までが支給されます。

□所得制限
受給資格者や扶養義務者の前年の所得額によっては、支給制限される場合があります。

◆問合せ 保健福祉課
電話 0997・57・2218

【PCR検査等費用助成 終了のお知らせ】

大和村新型コロナウイルス感染症検査費用等助成は、令和5年3月31日で終了いたします。

※令和5年3月31日検査実施分までが対象となります。

助成申請には領収書、診療明細書、振込口座等が確認出来るもの、印鑑が必要となります。

申請はお早めにお問い合わせください。

□申請期限
令和5年4月21日（金曜日）まで

◆保健福祉課
電話 0997・57・2218

【預けて安心 自筆証書遺言書保管制度】

ご自身で書いた遺言書を法務局で保管する制度です。大切な遺言書の紛失や改ざんを防止できますので、ご自身の財産をご家族へ確実に託す方法の一つとして自筆証書遺言を検討されるに当たって、ぜひ本制度をご利用ください。ご利用には事前予約及び手数料が必要です。詳しくは法務省ホームページでご確認又はお近くの法務局にお問合せください。

◆問合せ 鹿児島地方法務局奄美支局
電話 0997・52・0376

広報やまとラジオ便
リスントゥーミーひらとみ

放送中
77.7MHz
あまみFMディ！ウェイブ
月～土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！



【危険ドラッグ・シンナー等 乱用防止強調月間】

3月11日～4月10日は、危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間です。危険ドラッグを乱用すると、おつやけいれん、意識消失などが起き、死に至ることもあります。また、精神へ影響を及ぼし、自分の意思で乱用をやめることができなくなる可能性もあります。危険ドラッグは大変危険な薬物なので、好奇心などから安易に手を出したら絶対にいけません。

また、近年、本県においても、大麻による検挙者数が増加しています。特に、30歳未満の若者の間での増加が目立っており、増加の一因としてインターネット上で大麻の危険性に関する誤った情報があふれているためと考えられます。家庭、学校、地域などそれぞれの立場で危険ドラッグや大麻等の薬物乱用防止に努めましょう。

◆問合せ
名瀬保健所
電話 0997・52・5411
鹿児島県くらし保健福祉部薬務課電話
電話 099・286・2804

【指定「み袋」が変わります】

令和5年度から名瀬クリーンセンター指定ごみ袋の形状が変わります。販売価格、使用方法、ごみが入る量は、現在使用しているごみ袋と変わりません。在庫の都合で【旧】の指定ごみ袋が同時期に販売される可能性があります。現在使用している【旧】指定ごみ袋（口ル式）も引き続き使用できます。



大和村長のフォトダイアリー

写真と共に村長の活動を報告いたします。

神奈川県大和市の骨董市にて「たんかん PR 販売」を3年ぶりに開催することができました。前日には、販売会のPRのため、大和市のラジオ局「FM やまと」に出演しました。私は年に数回大和市長へ表敬訪問を行います。その際にもFM やまとのラジオを通して、大和村の近況報告なども発信させて頂いております。また、FM やまとでは毎月、大和村の情報を発信する番組を放送しており、多くの市民の方々にご試聴頂いております。これからも大和市さんとの関係を続けながら特産品の販売展開等に繋げて参りたいと思います。



神奈川県大和市の FM YAMATO
「大和村の教えてシマッチュ！」
 毎月最終土曜日 11:20 ~ 11:30
 (再放送は翌水曜日の7:15 ~)
 奄美では JCBA インターネットサイマルラジオで聞くことができます。



アミノクロウサギ事故件数
 今年 11 件
 不明・その他 22 件

2023年3月12日現在

ケガをしている、死んでいるアミノクロウサギを発見したらお電話ください!

奄美野生生物保護センター
 電話 0997-55-8620

こせきの窓

人口 1414 人 (△ 12)
 男 712 人 (± 0)
 女 702 人 (△ 12)
 世帯 850 世帯 (△ 6)
 3月1日現在
 (前年同月比)



父 航さん
 母 莉香さん (大和浜)



保護者からのコメント

「お兄ちゃん2人にもまれて、たくましく元気にスクスク大きくなってね。」



お誕生日おめでとう
 元田 花帆さん (保護者 豊春・夏美/湯湾金)
 お悔やみ申し上げます
 平山カズエ様 (87歳・思勝)
 前田義夫様 (73歳・大金久)
 溝内勇様 (95歳・名音)
 広報誌送付謝礼
 ありがとうございます
 政真太郎様 (奄美市)
 ふるさと納税
 ありがとうございます
 和田友則様 (東京都)
 掲載を希望されたい
 寄附者様 49 名

国立公園内での行為について

～国立公園内での開発行為等については、手続きが必要です。～

国立公園は自然の風景地を保護し、その利用促進を図り、国民・県民の保健・教養・教化に資するとともに、生物の多様性を確保することを目的として国(環境省)の指定を受け管理されているもので、奄美群島の一部地域は、奄美群島国立公園に指定されています。国立公園内では、優れた風景地を保護するため、自然公園法に基づき、各種開発行為が規制されています。国立公園内において、次のような開発行為等を行う場合は、事前に国や県への許可申請・届出の手続きが必要となります。

○ 手続きが必要な行為 (一例)			
第1種 特別地域	①工作物(建築物を含む)の新増築 ②木竹の伐採 ③鉱物や土石の採取 ④広告物の掲出	特別保護地区	特別地域の規制に加えて ①木竹の損傷 ②木竹の植栽 ③家畜放牧 ④野外での物の集積・貯蔵 ⑤火入れ・たき火 ⑥動植物の捕獲殺傷等 ⑦落葉・落枝の採取 など
第2種 特別地域	⑤野外での物の集積・貯蔵(土石・廃棄物等) ⑥開墾・土地の形状変更 ⑦屋根・壁面の色彩の変更 など		
第3種 特別地域			
普通地域	①一定規模以上の工作物の新増築(建築物高さ13m又は延面積1000㎡、鉄塔高さ30m、送水管長さ70mなど) ②鉱物や土石の採取 ③広告物の掲出④土地の形状変更 など	海域公園地区	①工作物の新増築 ②鉱物や土石の採取 ③広告物の掲出 ④海底の形状変更 ⑤物の係留(以上漁業に必要なものを除く) ⑥海面の埋立・干拓 など

○ 許可申請・届出の手続き (令和4年度から一部変更があります。)

- 申請・届出の様式(令和4年度から新様式になっています)
 - 様式や必要な添付書類・記載要領については、環境省のHPに掲載されています。(下記URL又はQRコードからアクセスできます。)
- 標準的な処理期間
 - 申請内容や申請先により異なりますが、通常約1～3か月を必要とします。(書類に不備があった場合の補正の期間は除く)
- 注意事項
 - 自己所有地であっても、国立公園内での行為においては、事前に手続きが必要となります。自己所有地が公園区域に入っていないか、公園区域を参考に事前によくご確認ください。公園区域に入っていた場合は、以下のお問い合わせ先への事前相談をお願いいたします。また、行為箇所の国立公園区域内外の判別ができない場合も以下のお問い合わせ先へ御相談ください。
 - 行為の種類、規模、公園の種類、地種区分の違いにより手続き等に違いがあること、また、行為の場所や内容によっては、許可ができない場合もあることから、申請・届出の前に事前相談いただくようお願いいたします。
 - 自然公園法の改正が令和4年4月1日に行われたことに伴い、許可が必要な項目や、審査基準に変更があります。申請等の内容に応じて提出先が異なりますので、申請等に際しては以下のお問い合わせ先へご確認ください。
 - 非常災害により国立公園内で法で定められた行為の必要性がある場合においても、基本的には許可申請又は届出の手続きが必要です。また、非常災害のために必要な応急処置としての行為を行った場合には、当該内容をその行為をした日から起算して14日以内に届け出る必要があります。

○ 違反行為について

自然公園法の規定に違反しての行為や、無許可での行為等については、罰則が設けられています(1年以下の懲役又は100万円以下の罰金等)。また、違反行為から国立公園を保護するために必要があると認めるときは、原状回復を課す場合があるため、必ず許可を得てから行為を行うようご注意ください。

※ 自然公園法の改正に伴い、従前より罰則が厳重になっています。

☆国立公園の範囲や区域内での許可申請・届出について、不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

○ お問い合わせ先	環境省奄美群島国立公園管理事務所(奄美大島・喜界島・与論島所管) 電話 0997-69-2280	環境省国立公園関係 HPのQRコード	
	環境省奄美群島国立公園管理事務所徳之島管理官事務所(徳之島・沖永良部島所管) 電話 0997-85-2919		
	大島支庁総務企画課 商工観光係 電話 0997-57-7215	鹿児島県国立公園関係 HPのQRコード	
○ 許可申請書の提出先	行為地の市町村役場		
○ 環境省及び県のホームページ(検索方法)	環境省:行為地の所管事務所(上記参照) 県(大島支庁):行為地の管轄市町村役場		
	・(環境省国立公園関係) 環境省_奄美群島国立公園 URL: https://kyushu.env.go.jp/okinawa/procedure/pro_5.html		
	・(鹿児島県国立公園関係) 鹿児島県庁ホームページ→くらし・環境→自然保護→自然公園→行為許可申請書・届出書様式 URL: https://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/kankyo/sizenkouen/yousiki/index.html		



ナツイカシヤ ふおとぐらふ

産業まつりの舟こぎ
昭和52年 大和浜

第6回



思勝チーム



国直チーム



お話を伺った人
赤井重和さん、すず子さん（思勝）

④ なつかしいねえ、おばあちゃんたちの髪型とか。

⑤ 大和浜は埋め立てる前はきれいな砂浜だったよ。舟こぎは集落代表と、事業者代表のチームがあつて一ヶ月間みっちり練習していたよ。当時は大和浜から津名久までの直線コースだったね。舟こぎ大会の開場は、大和浜と大棚で持ち回りだったな。

⑥ 今よりも人口が多かったね。

⑦ 当時、国直は漁業で飯を喰っている人が多かったし、普段から板付け船を使っていたから舟こぎは早かった！林業の人たちは舟こぎを習いにいったよ。

⑧ このころは舟こぎは見ているだけだったけど、思勝に来てからは舟こぎ大会に出るようになった。たくさん練習したよ。

※現在、広報ネガフィルムをデータ化しています。そこで見つけた懐かしい写真について、写っている人に話を伺いました。



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>